

会 議 録

会議の名称		令和6年度第4回春日学園義務教育学校コミュニティ・スクール協議会		
開催日時		令和7年2月19日(水)開会 18:30 閉会20:00		
開催場所		つくば市立春日学園義務教育学校2階多目的室		
事務局(担当課)		教育局生涯学習推進課		
出席者	委員	樋口 直宏 色川 純子 森田 修司 吉田 和宏 榮木 憲太郎 吉田 真由美 間野 聡子 安部 綾乃 白井 奈々絵 春日学園義務教育学校 校長 根本 智 副校長 増田 真智子 教頭 内城 志津香 中島 良浩 教務 久保 絵美 柴崎 英二		
	その他			
	事務局	生涯学習推進課参事:山口 健次 生涯学習推進課係長:飯島 遊 社会教育主事:村上 和宏 地域連携教育指導員:酒井 和宏		
公開・非公開の別		<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数	0人
非公開の場合はその理由				
議題		1 つくば市コミュニティ・スクール委員等研修会について 2 学校評価について 3 熟議「令和7年度春日学園義務教育学校が育てていきたい児童生徒像に関する手立てについて」		
会議録署名人		確定年月日	年 月 日	
会 議 次 第	1 開 会 2 挨 拶 3 前回の議事の確認 4 協 議 (1)つくば市コミュニティ・スクール委員等研修会について (2)学校評価について (3)熟議 テーマ「令和7年度春日学園義務教育学校が育てていきたい児童生徒像に関する手立てについて」 5 諸連絡 6 閉 会			

〈審議内容〉

1 開会【18:30～18:40】

樋口会長：

ただ今から、令和6年度 第4回 春日学園義務教育学校コミュニティ・スクール協議会を開会します。

なお、つくば市コミュニティ・スクール協議会に関する規則第6条第2項では、「会議は、委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。」としております。本日の出席委員数は過半数に達していることから、会議が成立していることをお知らせいたします。

はじめに、会議を進行するに当たり書記を決めたいと思います。春日学園義務教育学校 久保先生、柴崎先生 をお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。

→久保先生、柴崎先生 承認

→お引き受けくださりありがとうございます。

2 挨拶

樋口会長：

挨拶に移ります。はじめに、会長の私から御挨拶させていただきます。

ウズベキスタンに行き、義務教育学校を見てきました。都市部の学校でも、二部制をとっていました。午前が小学生くらいの子、午後が中学生位の子が通って来ていました。また、インタラクティブボードが全教室に配置されていました。こういった他国の教育を参考にしながら、コミュニティ・スクールにも生かしていきたいと思います。

続きまして、根本校長をお願いします。

学校長：

コミュニティ・スクール協議会は第 4 回目、今年度最後となりました。これまで様々なことを提案いただき、実現してきました。また、7年生がアートマイルで海外の学校と交流し、大きな絵を作成し、その活動で賞をいただきました。子どもたちも様々な場で活躍しています。

今回も忌憚ない御意見をいただき、よりよい学校にしていきたいと思えます。本日はよろしく願いいたします。

3 前回の議事の確認

樋口会長：

12月8日につくば市コミュニティ・スクール委員等研修会が行われました。研修会の内容を共有したいと思います。研修会に参加した増田委員、説明をお願いします。本日は、春日学園義務教育学校の第4回 CS 協議会の熟議等に入る前に、まずは第3回の会議内容について、要点を踏まえて振り返りをしたいと思います。

では、進行に戻ります。前回の会議録を御覧ください。前回の要点をまとめますと、

① 学園祭の見学

② 熟議「保護者・地域の方に春日学園の教育活動や子どもを知ってもらうには」

などについて話し合いを深めました。

なお、詳しい内容に関しては、教育委員会の HP に掲載されていますので御確認ください。

4 協議【18:40～19:25】

(1)つくば市コミュニティ・スクール委員等研修会について(18:40～18:50)

樋口会長：

12月8日につくば市コミュニティ・スクール委員等研修会が行われました。研修会の内容を共有したいと思います。研修会に参加した増田委員、説明をお願いします。

増田委員：

・牛久市の取り組みについての紹介

全校で取り組んで6年目

学校運営協議会委員が授業参観した後、教員と話し合いをもつ

熟議の持ち方、熟議の内容

模擬授業を行う

地域学校協働活動の様子、役割・仕組みについて

樋口会長：

これまで取り組んでいたことにコミュニティ・スクールが関わっていき、うまく進んでいっている好事例であるといえます。

(2)学校評価について(18:50～19:00)

樋口会長：

次に、春日学園義務教育学校の学校評価アンケートの結果について情報共有をしたいと思います。説明をお願いいたします。

増田委員：

グランドデザインに書かれている組織目標と目指す児童生徒像の数値目標についての説明

質問：前年度より下がってしまった項目について

意見1：保護者に開示することで、保護者にもこの現状を知ってもらいたい。

意見2：保護者と児童生徒の数値の差がある。子どもが甘いのか、保護者が厳しいのか、どちらなのだろうか。

意見3：「学校に楽しく通っている」の項目の数値が高いことに感謝している。

意見4：アンケートのとり時期によって数値に影響がある。

意見5：集計の仕方を4-3-2または前期後期で分けると数値や見方も変わってくる。そういったところでもアンケート結果の分析をしてほしい。

学校評価の結果から見えてくることの説明

・挑戦することについて

・課題解決についての取り組み

- ・自己肯定感や自尊感情に関すること
- ・基本的な生活習慣について

(3) 熟議「令和7年度春日学園義務教育学校が育てていきたい児童生徒像に関する手立てについて」(19:00~19:50)

樋口会長:

これより熟議に入ります。熟議を進行するにあたり、ファシリテーターを内城先生にお願いしたいと思います。皆さん、よろしいでしょうか。

では、内城先生よろしく願いいたします。

内城教頭: 熟議テーマについて説明、熟議の進行の説明等

○ 学園児童生徒会の取組の説明動画視聴

- ・縦割り活動について(心の成長)
 - ・学校行事の活性化(CSで助言いただいて地域作品展を実施)
 - ・いじめのない学園づくり(児童生徒フォーラム・エンカウンター・挨拶)
- 児童生徒が自信をもって取り組める活動を考えてほしい。令和7年度に実現可能な活動は何だろうか。

意見1: 自己肯定感を高められ、実現可能なものを提案するのは難しい。大人も自信がない。

意見2: 大人も自信がないというのはその通りだと思う。地域の人々の自己肯定感が上がっていくようなものがよい。学校のことが分かっていないから協力しづらい面もある。学校のこともっと知ることができるとアンケートもこたえられるし、協力できることも増えてくると思う。提案したくても学校が必要としていないと思うと遠慮してしまう。

内城教頭: これらの意見、子どもたちの思いを基に、何ができるか各グループで話し合ってください。【5分程度】

意見1: 先生と地域・保護者との距離を縮めたい。フランクに話し合えるような場を作りたい。学校を知ってもらう場を作る。

意見2: 防災キャンプがいい。地域の人を対象に行きたい。でも中心になる人がおらず、活動がむずかしい。

意見3: 春日は地域を作るのが先決。先頭に立って行える人が春日にはいないのではないか。

意見4: 自治会があっても入らない方がいる。昔からの人のみ入っている。

意見5: 自己肯定感自己効力感を上げるために、対話を重視している。話を聞いてあげるという仕組みを作ると、解決できる。

意見6: 評価が厳しい子もいる。こちらから見れば十分できていると感じる。

意見7: 自分ではできていると思っても、他人の視点から考えるとダメかもと考えてしまう思考もある。職人的考え方。

内城教頭: 縦割り活動でも行事でも活躍しているし、力はつけている。

意見8: 防災の炊き出しなど、2丁目は協力できると思う。いざ避難先になったときに勝手が分からない。

意見9: つくば地区防災のイベントがあった。炊き出し、消防車、AEDなどのブ

ースがあった。学校の学習と地域のニーズがマッチすれば
意見10:親子で防災キャンプを行えば、親の活躍が見られるし子どもも学べる。

まとめ

- ・道具、備品の確認
 - ・どのようなことが必要か、勉強会
 - ・地域をどのように巻き込むか。
 - ・電気や水が使えないような体験
- 地域と学校、子どもや保護者が協力して、子どもが主役になれるような場を設定していきたい。

樋口会長:教頭先生、ありがとうございました。

5 諸連絡【19:50~20:00】

樋口会長:最後にご出席のみなさんから何かありますでしょうか？

→特になし

事務局(学校):

今年度の春日学園義務教育学校コミュニティ・スクール協議会は以上で閉会となります。来年度の期日、会場等は、後日連絡させていただきます。なお、委員の選出に関しては、1年ごとの任期となるため、入替等を含めて、次年度に向けて考えております。委員の皆様には後日、御連絡をさせていただきます。その際は、本年度、活動してみたの感想や御都合等も踏まえてお話をお聞かせいただければと思います。お願いいたします。皆さま、一年間ありがとうございました。引き続き、春日学園義務教育学校の教育活動への御支援をお願いいたします。

事務局(生涯学習推進課):

今年度も春日学園義務教育学校コミュニティ・スクール協議会に御協力いただき、ありがとうございました。先日、春日学園の取り組みを紹介させていただきました。(春日学園祭でコミュニティ・スクール提案による地域の作品展が開催されたことや、コミュニティ・スクール協議会のもち方等の事例紹介等)

防災キャンプの取り組みは、双方の負担にならないように計画をしていってほしいと思います。三鷹市での取り組みも参考になるかと思います。

子どものとき行ったこと、助けてもらったことなど、成長したときにその子の糧になっていきます。「恩送り」

委員の皆様の机の上にコミュニティ・スクール協議会に関わるアンケートをお配りいたしました。

今年度、一年間の活動を振り返るとともに、今後のコミュニティ・スクール協議会のより良い在り方について御意見を頂戴したいと思います。

QRコードを読み込んでいただき、御回答いただくか、この場で御記入いただき、お帰りになる際に事務局まで御提出いただきますようお願いいたします。

一年間大変お世話になりました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

6 閉会

樋口会長：

本日の「協議」の内容は、以上になります。

また、本日の会議の様子を、つくば市教育委員会ホームページにて写真を掲載させていただきたいと思えます。差し支えのある場合は事務局までお申し出ください。よろしくお願いいたします。

以上をもちまして、令和6年度 第4回春日学園義務教育学校コミュニティ・スクール協議会を閉会いたします。

本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございました。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

令和6年度第4回春日学園義務教育学校コミュニティ・スクール協議会

日時：令和7年2月19日（水）18：30～

場所：春日学園義務教育学校 多目的室

次 第

1 開 会

2 挨 拶

3 前回の議事の確認

4 協 議

(1) つくば市コミュニティ・スクール委員等研修会について

(2) 学校評価について

(3) 熟議

「令和7年度春日学園義務教育学校が育てていきたい児童生徒像に関する手立てについて」

5 諸連絡

6 閉 会

会 議 録

会議の名称		令和6年度第3回春日学園義務教育学校コミュニティ・スクール協議会		
開催日時		令和6年10月29日(火)開会 13:30 閉会 15:00		
開催場所		つくば市立春日学園義務教育学校2階多目的室		
事務局(担当課)		教育局生涯学習推進課		
出席者	委員	樋口 直宏 色川 純子 森田 修司 吉田 和宏 吉田 真由美 間野 聡子 安部 綾乃 春日学園義務教育学校 校長 根本 智 副校長 増田 真智子 教頭 内城 志津香 中島 良浩 教務 久保 絵美 柴崎 英二		
	その他			
	事務局	教育局長:吉沼 正美 生涯学習推進課係長:飯島 遊 社会教育主事:村上 和宏 地域連携教育指導員:酒井 和宏		
公開・非公開の別		<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input checked="" type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数	0人
非公開の場合はその理由		つくば市情報公開条例第5条第1号(個人情報)に該当する情報を取り扱うため		
議題		1 春日学園祭について(学園祭の見学含) 2 熟議「保護者、地域の方に春日学園祭の教育活動や子どもを知ってもらうには」 3 その他		
会議録署名人		確定年月日		年 月 日
会議次第	1 開会 2 挨拶 3 前回の議事の確認 4 学校(学園祭)の見学 (1) 春日学園祭について (2) 学校(学園祭)見学 5 協議 熟議「保護者、地域の方に春日学園祭の教育活動や子どもを知ってもらうには」 6 その他 ・コミュニティ・スクール協議会の今後の予定について 7 閉会			

〈審議内容〉

1 開会【13:30～13:40】

樋口会長:ただいまから、令和6年度 第3回春日学園コミュニティ・スクール協議会を開会します。

なお、つくば市コミュニティ・スクール協議会に関する規則第6条第2項では、「会議は、委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。」としております。

本日の出席委員数は過半数に達していることから、会議が成立していることをお知らせいたします。

はじめに、会議を進行するに当たり書記を決めたいと思います。久保先生、柴崎先生をお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。

→久保先生、柴崎先生 承認

→お引き受けくださりありがとうございます。

2 挨拶

・樋口会長挨拶 体育祭でも生徒が意欲的に活動している姿がみられた。

・根本校長挨拶 春日学園は4回の協議会を予定している。2回目と3回目は子供たちの様子を見ていただいて、ご意見をいただきたい。

3 前回の議事の確認

樋口会長:本日は、春日学園義務教育学校の第3回 CS 推進協議会の熟議等に入る前に、まずは第2回の会議内容について、要点を踏まえて振り返りをしたいと思います。別紙1(前回の会議録)を見てください。前回の要点をまとめますと、

① 学園祭についての紹介

② 熟議「保護者・地域が関わる学園祭」な どのお話がありました。

なお、詳しい内容に関しては、教育委員会の HP に掲載されていますのでご確認ください。

4 学校(学園祭)の見学【13:40～14:25】

樋口会長:次に、学校(学園祭)の見学をします。見学の前に今回の学園祭について児童生徒会から紹介していただきます。

○児童生徒会からの説明(代表2名)

児童生徒会から令和6年度の春日学園祭の趣旨、思いなどのプレゼン

【スローガン】We are the star! ～輝かせよう! 私たちの絆～

【作品展示】一人1作品展示(家庭科・美術・国語等の作品)

地域の方の作品

【ステージ発表】有志による発表

(楽器演奏・ダンス・歌・体育祭応援団メドレー)

【音楽会】前期課程による音楽会(体育館)

【合唱の部】後期課程による合唱祭(ノバホール) 6年生の参観・参加有

生徒への質問

森田委員:一人一点の展示とのことだが、作品はどのように選んだのか。

→自分が展示したい作品を選んだ。

吉田(和)委員:スローガンはどのように決めたのか。

→生徒会が全児童生徒に対して募集をかけた。集まったスローガンの中から言葉を組み合わせて決定した。

間野委員:ステージ発表をする有志の募集の仕方、オーディションの持ち方はどのようにしたのか。

→実行委員が放送やチラシで募集した。オーディション運営もし、出場者を決定した。ただし、今年度は参加者が少なかったため、参加希望者全員が参加した。

樋口会長:前期課程から後期課程のすべての児童生徒が楽しめるような工夫や苦労があったか。

→すべての児童生徒が楽しむために工夫したことは、自分の作品が展示されていること、学園祭を1週間開催すること、参加型のイベントがあること、音楽会や合唱祭に向けて団結することなどを通して楽しめると思う。

○学校(学園祭)の見学※児童生徒の作品を中心に見学する。(15分)

多目的室 図書室 PC室 美術室 図工室 技術室 音楽室 体育館

5 協議【14:25~14:50】

(1)熟議

「保護者、地域の方に春日学園の教育活動や子どもを知ってもらうには」

樋口会長:これより熟議に入ります。熟議を進行するにあたり、ファシリテーターを中島教頭先生にお願いしたいと思います。皆さん、よろしいでしょうか。

では、中島教頭先生よろしく願いいたします。

中島教頭:熟議テーマについて説明、熟議の進行の説明等

○各グループで話し合う。

まとめ【14:40~14:50】

- ・グループ協議後、各グループの話合い内容を発表する。
- ・学校行事(体育祭、町探検、職業体験等)への参加
- ・花壇整備、除草作業、環境整備、地域の環境整備等への参加や協力依頼
- ・交通安全当番と挨拶運動のコラボ
- ・春日交流センターの活動団体と学校とのパイプ役
- ・人材バンクづくり
- ・広報紙の配布
- ・回覧版、垂れ幕等での周知
- ・文化祭・発表会等の地域公開
- ・研究発表会・校内カフェ・防災キャンプ・みんなの食堂
- ・ホームページを見てもらうための周知方法
- ・ホームページに子どもたちが作成したページを掲載する
- ・地域作品展を見た子どもたちの感想を今後の教育活動にいかしていく。

樋口会長:教頭先生、ありがとうございました。

6 その他【14:50～15:00】

会長:最後にご出席のみなさんから何かありますでしょうか？

質問:市主体で学校紹介等を行っている事例があるのか。

→局長:市主体はない。つくスマのアプリで周知することは可能である。市広報紙にコーナーを設けることもできるかもしれない。

会長:次回の開催予定日等について、増田先生、よろしくお願いします。

増田副校長:本年度最後となる4回目のCS協議会についてご連絡します。次回ですが、令和7年2月19日(水)18時30分から開催予定です。学校評価について話し合いたいと考えています。詳細は、追ってご連絡いたします。

7 閉会

会長:本日の「協議」の内容は、以上になります。

なお、本日の会議の様子や写真について、つくば市教育委員会ホームページへの掲載を予定しています。本会議の始めにお伝えしたとおり、写真の公開について、差しさわりのある場合は事務局へ申し出てください。

本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございました。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

コミュニティ・スクール協議会(推進会議)に関するアンケート(学園名:) どちらかに○(地域住民・教職員)

項目	あてはまる部分にチェック(○)を入れてください	あてはまる	どちらかという あてはまる	どちらかという あてはまらない	あてはまらない	判断できない
1	学校運営の基本方針の承認にあたり、協議会委員(推進会議の構成員)による議論を行う					
2	学校運営に関して率直な意見を述べる機会がある					
3	教職員の任用について提案や意見を述べる機会がある					
4	地域住民側からの意見や提案が持ち込まれることがある					
5	子どもの意見を反映させる機会や仕組みがある					
6	協議会(推進会議)内は、忌憚なく意見を出し合える雰囲気がある					
7	学校、家庭、地域全体で育てたい子ども像が共有されている					
8	校長等、教職員の異動に関わらず、継続して議論ができる体制がある					
9	協議会(推進会議)で議論すべき課題の選定、議論の企画段階から関わることもある					
10	学校側の提案事項を承認するだけでなく、より良い学校運営のために建設的に議論することがある					
11	協議会(推進会議)で決定して、実施した取組に対して、振り返りや内省を行う時間がある					
12	協議された事項の実行にあたり、学校長は期待される役割を果たしている					
13	議論の結果、各主体(学校・保護者・地域の大人等)が実行すべきこと・役割分担が明確になっている					
14	学校の問題や悩みは、協議会委員(推進会議の構成員)の中で共有されている					
15	協議会(推進会議)での協議内容について、十分な情報発信が行われている					
16	当事者意識をもち、学校運営に参画したと感ずることができる					
17	協議会(推進会議)への参加回数をご記入ください					回
18	その他 ご意見があればご自由に記入してください(裏面もご使用ください)					